

## 学校の風景⑨ 5月10日(水)～12日(金)

### ■ 5月10日(水) 内科検診(1年)

学校医の青山医師が担当を務め、1年生を対象に内科検診・結核検診を行いました。

学校の検診は、「病気の疑い」があるかどうかのふるい分け(スクリーニング)です。この結果だけでなく、普段、自分の体の調子を意識しながら生活することが大切だと伝えていきます。



寒暖の差が大きい5月、1年生にとっては中学校生活の緊張も1ヶ月が過ぎ、疲れが出やすい時期です。こまめな衣類の調節、十分な睡眠、栄養をとって、体調が悪いときは無理をしないようお話しています。

### ■ 5月10日(水)

#### 帯広市PTA連合会 総会

19時よりとかちプラザで行われました。本校からは学校代表者として、副会長の保刈さんが参加しました。

全体会では、コロナ禍を経て、新しい活動を模索しながら、基本目標(①自ら学ぶPTA、②自ら行動するPTA、③必要とされるPTA)のもと、OBI-P STYLE(右図、帯広市PTA連合会ホームページより)を実践していくことを確認しました。



### ■ 5月12日(金) 図書ボランティア来校



図書ボランティアとして、本校にゆかりのある8名(保護者、元保護者、地域の方)が毎月1回来校し、図書館整備をしていただいております。この日は今年度の活動計画を立てました。

新刊の紹介や整備、傷んだ本の修繕、展示の工夫等、子どもたちが本に親しんでもらえるように、いろいろな工夫を考えてくださいました。

## 学校の風景⑩ 5月12日（金）

### ■ 5月12日（金）生徒総会

全校対面での生徒総会が行われました。議案書をステージに映しながら、各委員長が委員会の前期目標（活動方針）、活動計画を具体的に説明し、その後、各学級代表からの質疑が行われました。



学級審議を経て出された質問・意見からは、「居心地のよい学校、高め合う集団になるには、自分たちに何ができるか」という思いが伝わってくるものでした。

### 「生徒会 役持つことを 一人一人の生きがいに」 （校長あいさつ より）

生徒会総会が無事に終わりました。準備してくれた役員のみなさん、ありがとうございます。そして、学校をより良くしようと考えてくれたみなさん、よろしくお願いします。

「こんな役につきたい」「こんな係がしたい」と思う生徒が「人のために尽くす喜び」を実感できたら、お互いをもっと住みやすくなるはずです。役を果たす生徒、それを支える生徒、それぞれをみんなでリスペクトできたら素敵な学校になると思っています。

皆さん、学校の中をよく見てください、教室が綺麗なのは誰のおかげなのでしょう、黒板が消されているのは、トイレトペーパーが補充されているのは、給食は…、皆さんが使っているものや、生活する場所すべて、見えないところで、力を尽くしている人がいるから学校生活は成り立っています。それは皆さん一人一人のおかげなんです。

10月までの半年間、よろしくお願いします。

### 「positiveに 最善尽くして 感動を 全員主役の 体育祭」

さて、来週から体育祭の準備が本格的に始まります。リーダーになる生徒、それを支える生徒、お互いを思いやる気持ちが合わさったときに、きっと素敵な感動が生まれます。感動は、決して誰かが与えてくれるものではなく、自分たちで作ります。

運動が得意な人にお話します。その得意なことを周囲のために発揮してください。一番大変で、一番辛いところを踏ん張りながら、誰よりも周囲をいたわってください。

運動が得意でないという人にお話します。精一杯自分に挑戦してください。あなたの頑張る姿勢は、きっとみんなを奮い立たせます。

できることをできる範囲でほどほどにやっている時、辛くないし、大変とは感じません。でも、できないことをできるように挑戦しているときはどうでしょう。辛かったり、大変だったりします。でも、その辛さこそが成長している瞬間なのです。

得意なことも、不得意なことも、お互いがpositiveに最善を尽くすことで、大切な経験をすることができます。一人一人が主役となって、自分の役割を果たしてください。そして、力を合わせて、1つでも多くの感動を作ってください。そこには必要のない人なんて誰一人いません。全員が主役です。期待しています。